

法人税R4 障害対応版 (Ver.19.31/18.33) 公開のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は、格別のご配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。
市場で発生した問題に対応した、法人税R4 Ver.19.31/18.33 の公開についてご連絡します。ご多忙中誠に恐れ入りますが、下記内容をご確認くださいませようお願いいたします。
皆様にご迷惑をおかけいたしますこと、深くお詫び申し上げます。

敬具

記

1. 発行プログラム

システム名	発行バージョン	バージョンアップの対象
法人税 R4 令和 1 年度版	Ver. 19. 31	Ver. 19. 30
法人税 R4 平成 30 年度版	Ver. 18. 33	Ver. 18. 30 以降

※後述のとおり旧データ変換処理および繰越処理に関わる障害により、本年度は平成 30 年度版での作業が主になるため、平成 30 年度版もあわせて対応します。

2. ダウンロード公開日： 2019 年 10 月 18 日 (金)

E i ボードのダウンロードマネージャーおよび会計システムマイページで公開いたします。

3. 発生障害の対応内容

次の問題に対応します。

■ 繰越処理：税務基本項目比較表が正しい金額で繰り越されない

発生現象：

旧バージョンのデータ（以下「旧データ」）の旧データ変換実行後に、法人税 R4 を終了せずに旧データ変換を最後に行ったデータと異なるデータを繰越処理した場合、税務基本項目比較表が正しい金額で繰り越されない。

- ・ 複数データを繰越処理したときは、一番目に繰越処理したデータのみ、旧データ変換を最後に行ったデータと異なる場合に発生します。
- ・ 旧データを直接繰越処理すると、「旧データ変換 → 繰越処理」が連続して実行されますが、この場合、旧データ変換を行ったデータと同じデータを続けて繰越処理するため、現象は発生しません。

発生原因：

旧データ変換実行後にメモリ上に保持された作業用の税務基本項目比較表に関するデータを破棄していなかったため、法人税 R4 を終了させるとメモリ上に保持されたデータはクリアされますが、終了しない状態で繰越処理を実行すると、メモリ上のデータが影響して旧データ変換を最後に行ったデータと異なる場合に、正しい金額がセットされない現象が発生していました。

本現象は税務基本項目比較表のみの問題で、申告書等の他帳票データでは発生しません（現象発生による影響もありません）。

現象が発生しているデータは、大変お手数ですが繰越処理を再度実行するか、税務基本項目比較表の見直しをお願いします。

なお、繰越後データで残高コピー（メニューの「保守」→「残高コピー」）を実行すると、税務基本項目比較表も指定した前年度データからセットし直すことができます。

以上、よろしくお願いたします。